

教育総務グループ

1. 教育委員会開催概要

開催日	案 件
平成 31. 4. 18	・社会教育委員の委嘱及び任命について ⇒社会教育法に基づいて、10名の委員を委嘱及び任命 ・令和2年度大阪狭山市立小学校教科用図書選定委員の委嘱及び任命について ⇒大阪狭山市附属機関設置条例に基づいて、7名の委員を委嘱及び任命 ・大阪狭山市民間放課後児童会運営事業費補助金交付要綱について ⇒放課後児童健全育成事業を行う者に対して補助するための要綱の制定 ・埋蔵文化財包蔵地について ⇒埋蔵文化財包蔵地の新規発見及び範囲拡大の報告
令和元. 5. 30	・大阪狭山市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について ・大阪狭山市教育委員会事務局の内部組織におけるグループの設置に関する規程及び大阪狭山市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について ⇒上記2件、機構改革に伴う所要の改正 ・大阪狭山市社会教育委員の委嘱について ⇒社会教育法に基づいて、1名の委員を追加で委嘱 ・大阪狭山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について ⇒放課後児童支援員の認定資格研修に指定都市の長の実施を追加することに伴う所要の改正 ・大阪狭山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について ⇒家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴う所要の改正 ・大阪狭山市立第七小学校大規模改造（管理棟他）工事について ⇒大阪狭山市立第七小学校大規模改造（管理棟他）工事請負契約締結の承認 ・令和元年度（2019年度）大阪狭山市一般会計補正予算（教育委員会関係）について ⇒①小・中学校のパソコン等機器の更新に伴う増額補正 ②中学校部活動支援員配置に伴う増額補正 ③小・中学校の就学を支援するための増額補正 ④各学校で使用している消耗品・備品の老朽化に伴う増額補正 ⑤子どもの居場所づくり推進に伴う増額補正 ⑥古文書等のマイクロフィルム電子化に伴う増額補正 ⑦子ども・子育て支援システム改修に伴う増額補正 ⑧こども園屋根補修及び空調機設置に伴う増額補正
令和元. 6. 27	・大阪狭山市文化財保護審議会委員の委嘱について ⇒大阪狭山市文化財保護条例に基づいて、7名の委員を委嘱 ・大阪狭山市教育委員会事務局の管理職人事異動について ⇒人事異動報告 ・大阪狭山市就学支援委員会委員の委嘱及び任命について ⇒大阪狭山市附属機関設置条例に基づいて、8名の委員を委嘱及び任命 ・大阪狭山市子どもの居場所づくり推進事業費補助金交付要綱について ⇒放課後等に安心して過ごせる居場所づくりを行う事業を補助するための要綱の制定

開催日	案 件
令和元. 7.30	・令和2年度使用中学校教科用図書の採択について ⇒教科用図書選定委員会の答申を受け、令和2年度使用中学校教科用図書を採択 ・令和2年度使用小学校教科用図書の採択について ⇒教科用図書選定委員会の答申を受け、令和2年度使用小学校教科用図書を採択 ・大阪狭山市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について ⇒契約事務に係る専決事項等の見直しに伴う所要の改正 ・大阪狭山市日本遺産認定検討会議設置規程について ⇒大阪狭山市日本遺産認定検討会議設置に伴う規程の制定 ・大阪狭山市立中学校部活動指導員配置事業実施要綱について ⇒大阪狭山市立中学校部活動指導員配置に伴う要綱の制定
令和元. 8.28	・大阪狭山市指定文化財の指定について ⇒大阪狭山市文化財保護審議会の答申を受け、釣燈籠1基を有形文化財として指定し、保護をはかることの承認 ・令和2年度市立幼稚園・こども園募集人員の設定について ⇒令和2年度市立幼稚園・こども園募集人員の設定の承認 ・指定管理者の指定について ⇒大阪狭山市立公民館及び大阪狭山市立社会教育センターの指定管理者の承認 ・指定管理者の指定について ⇒大阪狭山市立図書館の指定管理者の承認 ・令和元年度（2019年度）大阪狭山市一般会計補正予算（教育委員会関係）について ⇒①母子家庭等対策総合支援事業に伴う増額補正 ②子ども・子育て支援事業に伴う増額補正 ③民間放課後児童会運営事業に伴う増額補正 ④PCB廃棄処分に伴う増額補正 ⑤総合体育館アリーナ床改修に伴う増額補正
令和元. 9.3 (臨時)	・大阪狭山市教育委員会事務局組織規則及び大阪狭山市保育所等における保育の利用に関する規則の一部を改正する規則について ⇒子ども・子育て支援法、子ども・子育て支援法施行令及び施行規則等の一部改正に伴う所要の改正 ・大阪狭山市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について ⇒幼児教育・保育の無償化に伴い、教育長の権限に属する事務の所要の改正 ・大阪狭山市教育委員会事務局の管理職人事異動について ⇒人事異動報告 ・大阪狭山市立幼稚園設置に関する条例等の一部を改正する条例について ⇒令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が実施されることに伴う所要の改正
令和元. 9.27	・令和元年度大阪狭山市教育委員会文化教育功労者表彰被表彰者の決定について ⇒文化教育功労者表彰式（11月3日の文化の日）の被表彰者の決定 ・次期大阪狭山市教育振興基本計画（令和2年～6年度）の体系・骨子について ⇒次期大阪狭山市教育振興基本計画（令和2年～6年度）の体系・骨子の作成の報告 ・令和元年度全国学力・学習状況調査における結果と分析の概要について ⇒学力・学習状況調査における結果と分析の概要についての報告 ・平成30年度（2018年度）大阪狭山市一般会計決算（教育委員会関係）について ⇒教育委員会関係費の決算報告

開催日	案 件
令和元. 10.29	・大阪狭山市立第七小学校大規模改造（管理棟他）工事について ⇒令和元年 10 月 1 日から消費税及び地方消費税が 10%に引き上げられたことに伴い、増額変更の承認
令和元. 11.21	・令和元年度（2019 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（教育委員会関係）について ⇒子ども・子育て支援システム改修費等に係る増額補正
令和元. 12.26	・第 2 期大阪狭山市教育振興基本計画（素案）及び第 2 期大阪狭山市教育振興基本計画（素案）のパブリックコメントについて ⇒第 2 期大阪狭山市教育振興基本計画策定に伴う素案のパブリックコメント実施についての承認 ・いじめ事象について ⇒大阪狭山市教育委員会会議規則第 7 条に基づき、非公開案件
令和 2. 1.30	・大阪狭山市児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱について ⇒卒業アルバム代等の支給に伴う所要の改正 ・第 2 期大阪狭山市子ども・子育て支援事業計画（素案）及び第 2 期大阪狭山市子ども・子育て支援事業計画（素案）のパブリックコメントについて ⇒第 2 期大阪狭山市子ども・子育て支援事業計画策定に伴う素案のパブリックコメント実施の承認
令和 2. 2.25	・令和 2 年度大阪狭山市保育教育指針について ⇒令和 2 年度大阪狭山市保育教育指針についての承認 ・大阪狭山市立学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則について ⇒調理員の職の削除に伴う所要の改正 ・第 2 期大阪狭山市教育振興基本計画（案）について ⇒第 2 期大阪狭山市教育振興基本計画（案）の承認 ・大阪狭山市子育て応援基金条例について ⇒大阪狭山市子育て応援基金条例の制定 ・大阪狭山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について ⇒放課後児童支援員の認定資格研修受講の修了に係る経過措置の延長に伴う所要の改正 ・令和元年度（2019 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（教育委員会関係）について ⇒①子育てのための施設等利用給付費等の増額補正 ②小中学校における情報通信ネットワーク環境施設整備費の増額補正 ③平成 31 年度、令和元年度財源更正等に伴う減額補正 ・令和 2 年度（2020 年度）大阪狭山市一般会計予算（教育委員会関係）について ⇒教育委員会関係費の予算報告
令和 2. 3.6 (臨時)	・新型コロナウイルス感染症対策のための市立小学校、中学校における臨時休業について ・新型コロナウイルス感染症対策のための社会教育施設等における臨時休館について ・新型コロナウイルス感染症対策のための幼稚園、こども園等における対応について ⇒上記 3 件、新型コロナウイルス感染症対策のための対応の報告 ・G I G A スクール構想の実現に向けた計画について ⇒G I G A スクール構想に基づくコンピュータ端末の整備計画の報告

開催日	案 件
令和 2. 3. 27	・大阪狭山市立学校の教育職員の在校等時間の上限に関する方針について ⇒公立学校の教育職員の業務量の適切な管理その他教育職員のサービスを監督する教育委員会が教育職員の健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する指針に基づいて、大阪狭山市立学校の教育職員の在校等時間の上限に関する方針を策定 ・大阪狭山市学校職員安全衛生管理規則について ・大阪狭山市学校職員安全衛生委員会規程について ⇒上記 2 件、学校における労働安全衛生管理体制の整備に伴う規則及び規程の制定 ・令和 3 年度使用中学校教科用図書の採択に係る諮問について ⇒令和 3 年度使用中学校教科用図書の採択に係る諮問 ・大阪狭山市社会教育指導員規則の廃止について ⇒令和 2 年度から会計年度任用職員制度に移行することに伴う廃止 ・令和元年度大阪狭山市教育委員会点検・評価報告書について ⇒地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条による点検・評価報告書の作成の報告 ・大阪狭山市立こども園・幼稚園・小学校・中学校及び教育委員会事務局の管理職人事異動について ⇒人事異動報告 ・大阪狭山市人権教育基本方針の改訂について ⇒第 2 期大阪狭山市教育振興基本計画の策定に伴う大阪狭山市人権教育基本方針の改訂 ・G I G A スクール構想の実現に向けた計画について ⇒G I G A スクール構想に基づくコンピュータ端末の整備計画の一部見直しの報告 ・令和元年度（2019 年度）大阪狭山市一般会計補正予算（教育委員会関係）について ⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から補助事業が創設されたことに伴い、増額補正 ・大阪狭山市立中学校部活動指導員配置事業実施要綱の一部改正について ⇒令和 2 年度から会計年度任用職員制度に移行することに伴う所要の改正 ・大阪狭山市子育て支援・世代間交流センター市民協働事業費補助金交付要綱について ⇒大阪狭山市子育て支援・世代間交流センター市民協働事業費を補助するための要綱の制定

2. 教育委員会の表彰

文化・教育功労者表彰

本市の教育、文化、スポーツ等の振興・普及に貢献された方々に対して、記念品を添えて表彰しました。

実 施 日	令和元年 11 月 3 日		
場 所	大阪狭山市文化会館（SAYAKA ホール）小ホール		
	学校教育関係	1 人	
	社会教育・スポーツ関係	8 人	
	歴史文化関係	1 人	

3. 教育振興事業

学校活動支援事業補助金

目 的 小中学校の自主的な学校活動を支援するため、各学校の特色ある事業に対して補助金を交付します。

内 容	交付額【小学校】	1,927,000 円	【中学校】	1,690,000 円
	決算額【小学校】	1,923,046 円	【中学校】	1,562,667 円

- ・ 特別事業………特色ある諸行事及び諸事業に対する補助
- ・ 指導運営事業…生徒指導等に対する補助
- ・ 教職員研究・研修事業…教職員の資質向上を目的とした研修に対する参加費等の補助
- ・ 進路対策事業（中学校のみ）…進路指導、相談に対する補助
- ・ 課外活動事業（中学校のみ）…部活動等の課外活動に対する補助
- ・ 全国大会出場に関する部活動助成金…部活動を通じて全国大会へ出場する際の補助

学校教育グループ

1. 児童・生徒数

(1) 小学校

令和元年5月1日現在

学 校 名	学 級 数 (ク ラ ス)	児 童 数 (人)
東 小 学 校	24(7)	866
西 小 学 校	12(3)	371
南第一小学校	8(4)	264
南第二小学校	17(3)	527
南第三小学校	9(2)	248
北 小 学 校	16(4)	483
第 七 小 学 校	15(4)	483
合 計	101(27)	3,242

(2) 中学校

令和元年5月1日現在

学 校 名	学 級 数 (ク ラ ス)	生 徒 数 (人)
狭 山 中 学 校	16(4)	604
南 中 学 校	13(3)	481
第 三 中 学 校	14(2)	474
合 計	43(9)	1,559

※ () 内は、支援学級外数

2. 教職員数

令和元年5月1日現在 (単位: 人)

学 校 名	校 長	教 頭	教 諭 (首席・指導 教諭含む)	養 護 (助)教諭	栄 養 教 諭	講 師	府費負担 事務職員	合 計
東 小 学 校	1	1	34	3	0	5	2	46
西 小 学 校	1	1	17	1	0	5	1	26
南第一小学校	1	1	15	1	1	2	1	22
南第二小学校	1	1	22	1	0	6	1	32
南第三小学校	1	1	13	1	0	5	1	22
北 小 学 校	1	1	23	1	0	4	1	31
第 七 小 学 校	1	1	21	2	0	6	1	32
小 計	7	7	145	10	1	33	8	211
狭 山 中 学 校	1	1	31	1	0	4	2	40
南 中 学 校	1	1	23	1	0	5	1	32
第 三 中 学 校	1	1	25	1	1	5	1	35
小 計	3	3	79	3	1	14	4	107
合 計	10	10	224	13	2	47	12	318

3. 要保護及び準要保護児童・生徒就学援助の状況

(1) 小学校

学 校 名	合 計 金 額 (円)
東 小 学 校	6,611,539
西 小 学 校	5,283,224
南 第 一 小 学 校	5,610,935
南 第 二 小 学 校	4,212,740
南 第 三 小 学 校	3,741,115
北 小 学 校	5,449,253
第 七 小 学 校	3,352,707
他 市 小 学 校 分	10,000
合 計	34,271,513

(2) 中学校

学 校 名	合 計 金 額 (円)
狭 山 中 学 校	12,041,574
南 中 学 校	12,714,213
第 三 中 学 校	7,849,372
他 市 中 学 校	0
夜 間 学 級	120,790
合 計	32,725,949

4. 心身障がい児童・生徒の奨学金支給状況

学 校 名	軽 度 (人)	重 度 (人)	支 給 額 (円)	奨 学 金 の 額
府立富田林支援学校 府立藤井寺支援学校 大阪市立平野特別支援学校	17	4	891,000	・支援学校等に通学している児童生徒のうち、障がいの軽い者及び支援学校等に在籍し訪問指導を受けている者 年額 36,000円 ・支援学校等に通学している児童生徒のうち、特に障がいの重い者で歩行困難な者 年額 72,000円

5. 各種検診の状況

区 分		一 次 検 診 受 診 者 数		精 密 検 診 受 診 者 数		事 業 費 (円)
		児 童 生 徒 (人)	教 職 員 (人)	児 童 生 徒 (人)	教 職 員 (人)	
結 核 検 診	小 学 校	3,242	—	2	—	110,200
	中 学 校	1,559	—	—	—	—
心 臓 検 診	小 学 校	513	—	63	—	621,043
	中 学 校	531	—	83	—	706,514
尿 検 査	小 学 校	3,232	—	92	—	698,187
	中 学 校	1,522	—	54	—	333,136
教 職 員 健 康 診 断	小・中学校	—	329	—	12	1,913,426

※教職員健康診断には、結核検診含む。

6. 独立行政法人日本スポーツ振興センター給付状況

区 分	給付件数 (件)	給付金額 (円)
小 学 校	300	804, 263
中 学 校	288	1, 175, 361
合 計	588	1, 979, 624

7. 小・中学校教職員研修会

研修種別	研 修 内 容	実施日	会 場	対 象	講師・助言者等	参加人員 (人)
管理職 総会	平成 31 年度教育方針の伝達	4 月 3 日	市役所	校長・教頭	市教育委員会	45
マネジメ ント研修	管理職研修 「支援教育を推進するために」	12 月 25 日	市役所	校長・教頭	市教育委員会	15
	大阪狭山市教育課程研究 協議会	8 月 30 日	市役所	校長・教頭、 教務主任、 学力向上担当 等	市教委指導主事	42
総合研修	初任者指導研修	4 月 3 日	コミュニティ センター	初任者・初任 者指導教諭	市教委指導主事	13
	合同研修 ふるさと さやま 発見	8 月 9 日	狭山中中学校 市内	初任者 10 年経験者	市教委 指導主事	24
	学校給食における食物アレルギー研修	8 月 8 日	南中学校	保・幼・こ・ 小・中教職員 養護教諭	栄養教諭 近畿大学医学部 竹村 豊	12
	チームワーク研修	8 月 23 日	市役所	初任者 2・3 年経験者	大阪教育大学 岡田 耕治	51
	まるごとパック公開研修					
	狭山中学校区	1 月 17 日	狭山中中学校	所属中学校区の 教職員、 市内教職員他	市教委 指導主事	96
	南中学校区	12 月 5 日 1 月 16 日	南第三小学校 南中学校			69 83
	第三中学校区	11 月 5 日	第三中学校			55

研修種別	研 修 内 容	実施日	会 場	対 象	講師・助言者等	参加人員(人)
危機管理 研修	普通救命講習	7 月 30 日	ニュートウン出張所	校長、教頭、 首席、初任者	市消防署員	27
	SSW 連続講座(年 6 回)	5 月 14 日 7 月 2 日 8 月 27 日 10 月 1 日 12 月 3 日 2 月 4 日	市役所	小・中学校 教職員	スクールソーシャルワーカー 黒田 尚美 福井 弥生	14 18 11 17 13 11
人権教育 研修	人権教育研修①まちづくりフ ィールドワークと聞きとり	8 月 5 日	羽曳野市内	小・中学校 教職員	サポートネットワーク 塩谷 幸子	26
	人権教育研修②	9 月 4 日	市役所	小・中学校 教職員	府教育センター 上田 智之 市教委指導主事	25
	大阪狭山市人権教育協議会	7 月 31 日	SAYAKA ホール	保・幼・こ・ 小・中教職員	仲島 正教	259
	学校における法的な視点の重 要性～いじめ防止対策推進法 に基づいた対応について～	8 月 26 日	北小学校	小・中学校 教職員	弁護士 峯本 耕治	72
	安心安全なネットの利用につ いて	8 月 2 日	市役所	保・幼・こ・ 小・中教職員	Line 株式会社 荒川 倫子	46
子ども 理解の ための 研修	支援教育の教育課程の編成 ～自立活動の在り方について ～	7 月 26 日	市役所	小・中学校 教職員	府教育センター 畑 智貴	23
	子ども理解推進教師育成研修 ① ②	8 月 19 日 12 月 25 日	コミュニティセ ンター 市役所	保・幼・こ・ 小・中教職員	梅花女子大学 伊丹 昌一	16 15
	支援教育研修～自立活動	8 月 19 日	コミュニティセ ンター	保・幼・こ・ 小・中教職員	梅花女子大学 伊丹 昌一	66
タイムリー 研修	愛着に課題を抱える子ども たち	7 月 31 日	SAYAKA ホール	保・幼・こ・ 小・中教職員	和歌山大学 米澤 好史	279
教科等 課題研修	STF 実践研究会①	8 月 23 日	市役所	小・中学校 教職員	市教委指導主事	23
	授業力向上研修(理科) ～C S Tを活用した理科教育 に関わる研修会～	1 月 21 日	南第一小学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 南第一小学校 安澤 孝洋	9
	授業力向上研修(国語) ～学校図書館を充実・活用す るモデル用学校事業普及研修 ～	11 月 8 日	第七小学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 第七小学校 平 未央子	14
	授業力向上研修(国語)	11 月 7 日	狭山中学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 狭山中学校 船富 聡子	8

研修種別	研 修 内 容	実施日	会 場	対 象	講師・助言者等	参加人員(人)
教科等 課題研修	授業力向上研修（社会） ～確かな学びを育む学校づくり推進事業普及研修～	12月12日	狭山中学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 狭山中学校 杉本 和輝	13
	授業力向上研修（国語） ～確かな学びを育む学校づくり推進事業普及研修～	11月5日	南第一小学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 南第一小学校 藤井 理恵	11
	授業力向上研修（算数） ～確かな学びを育む学校づくり推進事業普及研修～	9月20日	東小学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 東小学校 小池 貴子	16
	授業力向上研修（算数） ～授業改善の推進及び少人数・習熟度別指導担当者連絡会～	6月26日	南第三小学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 南第三小学校 青木 昌洋	20
	授業力向上研修（国語）	9月12日	北小学校	小・中学校 教職員	市教委指導主事 北小学校 池田 明稔	11
	片付く仕組みづくり講座	8月29日	市役所	保・幼・こ・ 小・中教職員	整理収納アドバイザー 生熊 有紀子	23
	腰痛予防研修	8月2日	市役所	保・幼・こ・ 小・中教職員	しまだ病院 理学療法士	37
	マナー研修	8月7日	市役所	保・幼・こ・ 小・中教職員	接遇インストラクター 伊達 美果	39
	造形学びの指導について（図工）	8月6日	北小学校	保・幼・こ・ 小・中教職員	大阪教育大学 福岡 知子	16

８．教育相談対象別および月別件数（令和元年度）

（単位：件）

区 分	幼児	小学校	中学校	高校	その他	計
件 数	0	19	25	1	0	45

（単位：件）

月	H31/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	計
件数	1	5	3	1	2	4	7	2	10	5	5	0	45

９．「フリースクールみ・ら・い」の通所状況（令和元年度）

男4人 女11人 計15人

10. 特別教育相談

日常の相談業務では対応が難しい相談内容について、心理学の専門家が特別教育相談を実施しました。

(単位：件)

実施月	H31/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	計
相談件数	0	1	2	-	0	0	0	-	-	1	-	4

11. その他

事業名	事業内容
学校園地域連携推進事業	「地域人材バンク」に登録されている地域住民を学校園に招き、その知識・経験・技能を生かした体験・経験学習・国際交流を行いました。
英語教育支援事業	英語の基礎的な能力を向上させる活動を補助するため、業務委託により小学校に2名、市嘱託員として中学校に3名、外国人講師を派遣しました。 また、小学校には大阪狭山小学校英語活動支援の会の支援員を派遣しました。 市内の中学生が自己の英語能力を把握し、今後の学習に生かしていくため、英語能力判定テストを1、2年生に実施しました。
就学支援相談事業	幼児・児童・生徒の就学に関する相談、助言、支援体制及び教育内容を充実させるための事業を行いました。
フリースクールみ・ら・い運営事業	「フリースクールみ・ら・い」で教育相談員や指導員など計3名のスタッフ、そして、学生ボランティアが、不登校児童・生徒の支援活動、学校への支援活動、手紙支援など多岐にわたる支援活動に従事しています。

学校給食グループ

1. 給食実施食数

令和元年5月現在（単位：食）

学 校 名	食 数	学 校 名	食 数
東 小 学 校	913	狭 山 中 学 校	645
西 小 学 校	398	南 中 学 校	514
南 第 一 小 学 校	287	第 三 中 学 校	512
南 第 二 小 学 校	559		
南 第 三 小 学 校	271		
北 小 学 校	514		
第 七 小 学 校	517		
小 学 校 計	3,459	中 学 校 計	1,671
合 計		5,130	

2. 給食費及び給食回数

（単位：円）

区 分		月 額 給 食 費	区 分	月 額 給 食 費
小 学 校 (169回/年)	低 学 年	3,970	中 学 校 (157回/年)	4,080
	中 学 年	4,030		
	高 学 年	4,100		

※小学校はバイキング給食年3回を含む

3. 試食会

給食への理解をより深めてもらうため、保護者・市民の方々を対象に給食試食会を実施しました。

	参 加 者	回数(回)	人数(人)
給食試食会	保育園・幼稚園・小学校 PTA・その他団体等	35	441
バイキング給食試食会	小学校 PTA・その他団体等	6	168

4. 食物アレルギー対応

食物アレルギーを持つ児童生徒に対して、調理段階において卵・乳製品（牛乳、チーズ、ヨーグルト、バター、脱脂粉乳）・いか・えび・かにの5種類9品目について除去を行い、安心して食べることができる給食の提供を行いました。

除去食回数

（単位：回）

4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	3	2	2	3	3	4	2	3	4	0	26

社会教育・スポーツ振興グループ

○社会教育総務関係

1. 社会教育委員会議

教育委員会の諮問機関として、社会教育に関する重要事項について研究・調査など、社会教育行政全般について審議しました。

また、社会教育の振興策について、同会議に諮問しました。

(1)組織

①委員数 11 人

②構 成 学校教育関係者 1 人 社会教育関係者 4 人
家庭教育関係者 2 人 学識経験者 4 人

③任 期 2 年（令和元年 5 月 1 日～令和 3 年 4 月 30 日）

(2)審議内容

年 月 日	審 議 内 容
令和元. 5. 31	・ 議長の互選について ・ 審査評価部会委員の選任について ・ 今後の社会教育行政について
令和元. 8. 8	・ 平成 30 年度社会教育関係団体事業費補助金実績報告について ・ 令和元年度社会教育関係団体事業費補助金申請について ・ 今後の社会教育行政について
令和元. 10. 29	・ 今後の社会教育行政について

(3)審査・評価部会

年 月 日	内 容
令和元. 6. 21	・ 各団体の補助金申請書・実績報告書の提出状況について ・ 平成 30 年度社会教育関係団体事業費補助金の実績報告の評価について ・ 令和元年度社会教育関係団体事業費補助金申請に係る審査・評価について
令和元. 7. 23	・ 平成 30 年度社会教育関係団体事業費補助金の実績報告及び令和元年度同補助金申請に係る審査結果について ・ 審査結果の報告について

(4)近畿地区社会教育研究大会（兵庫大会）

近畿各地域における社会教育活動の実践や研究の成果、これからの社会教育のあり方について研究協議を行う大会に委員 5 名が参加しました。

年 月 日	内 容
令和元. 10. 24	近畿社会教育研究大会（神戸ポートピアホテル・ポートピアホール） 研究主題 「学びと実践の収穫祭」 ごこく豊穰 in ひょうご

2. 社会教育指導員の配置（2名）

社会教育の振興を図ることを目的に、社会教育の学級・講座・行事などに必要な指導助言を行い、教育委員会が行う社会教育活動に参画しました。

3. 社会教育振興事業（社会教育関係団体事業費補助金）

社会教育関係団体が地域に根ざした社会教育の普及・奨励などを目的に実施する事業に対して補助金を交付し、支援を行いました。

団 体 名	助成額(円)
婦人会	180,000
こども会育成連絡協議会	680,000
体育協会	936,000

4. 成人式

成人になった若者の門出を祝福し、将来社会の形成者としてよき社会人となることを祈念し「式典」を行いました。

○実施日 令和2年1月13日

○場 所 文化会館（SAYAKA ホール）

内 容	対象者及び参加者数		
式典			
・国歌斉唱			
・式辞	(男)	(女)	(計)
・ビデオ祝辞（小中学校恩師からのビデオレター）	対象者数 348人	316人	664人
・新成人の言葉	参加者数 220人	251人	471人
・成人の主張（新成人の動画集）	参加率 63.22%	79.43%	70.93%
・花束贈呈	(前年度 74.44%	78.61%	76.45%)
・市歌斉唱			

5. 地域教育力活性化事業

地域・学校・家庭の三者が連携・協働を強化するために、中学校区ごとに設置された地域協議会に補助金を交付し、地域教育活動を支援しました。

○地域協議会の事業内容

(1) 中学校区地域協議会会議（情報交換）の開催

(2) 児童生徒の参画事業（イベント）の実施

事 業 名	実 施 日	場 所	人数(人)
さやりんピック	令和元. 11. 24	さやか公園	約 2,900
わくわくフェスティバル	令和元. 12. 7	南中学校	約 450
サンネットフェスタ	令和元. 12. 7	第三中学校	約 700

6. さやま元気っこ推進事業

子どもたちが、放課後に安全で安心して過ごせる居場所づくりとして、こども広場（自由遊び）・文化・スポーツ・学習支援など様々な分野の場を提供する「さやま元気っこ推進事業」を実施しました。

小学校名	曜日	プログラム名	実施回数	延べ参加 児童数（人）	延べ参加 スタッフ（人）
東小学校	月曜日	テニス	19	476	106
	水曜日	こども広場	24	848	145
	金曜日	バドミントン	25	535	197
西小学校	月曜日	日本舞踊	27	182	84
	水曜日	達磨拳	24	503	92
	木曜日	こども広場	24	991	210
南第一小学校	月曜日	茶道	20	216	47
	水曜日	こども広場	19	316	67
南第二小学校	月曜日	合唱	26	355	78
	水曜日	空手	26	468	87
	金曜日	こども広場	23	987	159
南第三小学校	月曜日	バスケットボール	22	340	59
	水曜日	こども広場	28	1,005	141
	金曜日	日本舞踊	27	352	105
北小学校	水曜日	こども広場	21	743	82
	金曜日	英会話	21	387	41
第七小学校	水曜日	こども広場	25	750	147
	金曜日	テニス	22	217	68

○青少年健全育成関係

1. 青少年問題協議会

本市の青少年問題について、研修（研究協議）・情報交換などを行いました。

(1)組織

○委員数	18人
○構成	識見を有する者 3人
	青少年関係団体を代表する者 14人
	関係行政機関の職員 1人
○任期	2年（令和元年8月28日～令和3年8月27日）

(2)会議内容

年 月 日	会 議 内 容
令和元. 8. 30	青少年の問題について

2. 青少年健全育成事業

(1) 青少年指導員

小学校区や中学校区を範囲として、青少年の健全育成・非行防止・環境浄化・子どもの安全確保などを目的に、関係団体や学校との連携を密にしながら、地域活動や情報交換を行いました。

○委嘱 34 人

○任期 2 年（令和元年 5 月 1 日～令和 3 年 4 月 30 日）

《青少年指導員会》

指導員相互の連携や活動の推進を図ることを目的に組織された青少年指導員会に対して交付金を交付し、青少年に関する諸問題の研究や事業などの青少年健全育成事業を支援しました。

【主な活動内容】

○毎月 5 日の『少年を守る日』に、市広報車により市内巡回広報活動

○令和元年 7 月 9 日から 8 月 27 日までの毎週火曜日に『少年を守る日（夏期強化月間）』として、市内夜間パトロールを実施

○令和元年 7 月 8 日、金剛駅と大阪狭山市駅において、黒山警察署と共同による「少年非行・被害防止、暴走族追放強調月間」の街頭啓発活動（啓発物品の配布）

○令和元年 11 月 23 日に、大阪狭山市産業まつりににおいて、「子ども・若者育成支援強調月間」の街頭啓発活動（啓発物品の配布）

○令和元年 7 月 26 日に、市内の小・中学生を対象に青少年体験・体感学習事業（アサヒ飲料明石工場の見学と吹き戻しの里にて吹き戻し製作体験）を実施

○令和元年 12 月 21 日、「市 PTA 連絡協議会と合同研修会」として、アンガーマネジメントについての講演会を実施

(2) 小学校区青少年健全育成事業

各小学校区の青少年指導員、自治会、PTA、こども会、学校などの関係団体で組織された小学校区青少年健全育成連絡会に対して補助金を交付し、地域での青少年健全育成事業を支援しました。

小 学 校 区 名	主 な 活 動 内 容
東小学校区	「昔あそび」に参加
西小学校区	「さんとまつり」への参加 学校区内清掃・昔遊び体験に参加
南第二小学校区	「南第二小学校思い出のわいわいランド」を開催 「南第二小学校クリーン作戦」・「南中学校わくわくフェスティバル」に参加
北小学校区	「石ころアート教室」を開催 「北カーニバル」を開催
第七小学校区	「ふれあい広場」への参加 半田幼稚園で実施された「ハッピーサタデー」に参加

(3)『まもろう子ども』事業

子どもが犠牲となる犯罪が多く発生する中で、子どもを犯罪から守るために、犯罪の抑止力となる活動を支援しました。

- ・毎月5日に、市内パトロールと地域住民への広報活動（青少年指導員との協働）を実施しました。
- ・各小学校区での子どもの安全見まもり活動ボランティアへの支援（保険加入）

○施設管理関係

1. 施設管理事業

(1)指定管理者制度

○市立公民館

指定期間 平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）

指定管理者 アクティオ株式会社

○市立社会教育センター

指定期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日（1年間）

指定管理者 アクティオ株式会社

○市立図書館

指定期間 平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）

指定管理者 株式会社図書館流通センター

○市立スポーツ施設

管理施設 ふれあいスポーツ広場、市民総合グラウンド、山本テニスコート
大野テニスコート、池尻体育館、総合体育館、野球場（以上7施設）

指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

指定管理者 東京ドームグループ 株式会社東京ドーム

(2)工事関係

① 大阪狭山市立社会教育センター屋上防水工事

（工事期間）令和元年7月3日～令和元年9月30日

（工事内容）老朽化していた1階陸屋根の修繕や天井ジブトーン張替等を行った。

② 大阪狭山市立総合体育館アリーナ床改修工事

（工事期間）令和元年10月31日～令和2年2月1日

（工事内容）メインアリーナ床面のサンダー掛け、ウレタン塗装等を行い、改修工事を実施した。

2. 施設利用状況

(1) 社会教育施設

① 市民ふれあいの里（青少年野外活動広場）

（単位：人）

	令和元年度	平成 30 年度	差引増減
日 帰 り	60,159	63,095	△2,936
宿 泊	257	197	60
計	60,416	63,292	△2,876

「こどもの日」のイベント事業『Go! Go! ふれあいの里ワールド』

実 施 日	令和元. 5. 5
内 容	ゲーム・クラフト・スポーツ・吹奏楽演奏・紙芝居・模擬店など
協力団体	市こども会育成連絡協議会、市吹奏楽（管弦打）連盟、市体育協会（テニス連盟）、市ボランティアグループ連絡会、メンズボランティア狭山、市レクリエーション協会、環境学習支援倶楽部さやま、おはなしの会、ジュニアボランティアツボミ、ガールスカウト大阪府第 2 3 団、大阪狭山リトルシニア、北小学校区青少年健全育成連絡会、狭山中学校 P T A O B 会、黒山警察署（交通課）、大阪狭山市消防本部、公民館指定管理者（アクティオ）、南河内環境事業組合資源再生センター、狭山水みらいセンター
延入場者数	2,377 人

② 公民館（部屋別利用状況）

（単位：人）

	令和元年度	平成 30 年度	差引増減
集会室 1	7,300	6,445	855
集会室 2	3,065	4,513	△1,448
集会室 3	6,449	6,903	△454
大集会室	15,719	18,208	△2,489
講習室	4,412	4,158	254
会議室 1	3,116	2,971	145
会議室 2	2,266	2,555	△289
児童室	2,536	2,524	12
工作室 1	2,470	2,961	△491
調理実習室	2,283	2,203	80
多目的室	4,065	5,582	△1,517
展示フロア	7,382	9,270	△1,888
茶室	153	132	21
和室	2,862	3,767	△905
工作室 2	2,170	1,929	241
計	66,248	74,121	△7,873

公民館事業

事業の種別	事業数
指定事業	37 事業
新規提案事業	16 事業
自主事業	7 事業

③ 社会教育センター（部屋別利用状況）

（単位：人）

	令和元年度	平成 30 年度	差引増減
会議室 1	1,694	2,576	△882
会議室 2	2,804	3,347	△543
会議室 3	1,718	2,307	△589
会議室 4	1,929	2,028	△99
会議室 5	2,987	3,024	△37
音楽室	6,789	7,392	△603
計	17,921	20,674	△2,753

社会教育センター事業

事業の種別	事業数
自主事業	7 事業

④ 図書館

総登録者数

個人登録(人)	団体登録(団体)
42,702	553

開館日数・来館者数

	令和元年度	平成 30 年度	差引増減
開館日数(日)	317	344	△27
来館者数(人)	200,242	218,337	△18,095

※3月3日以降臨時休館(書架立入、閲覧席利用不可)

貸出冊数の推移

	令和元年度	平成 30 年度	差引増減
一般書 (冊)	196,238	210,981	△14,743
児童書 (冊)	157,580	173,873	△16,293
雑誌・その他 (冊)	19,375	21,294	△1,919
市民1人当たりの貸出冊数 (冊)	6.36	6.94	△0.58
登録者1人当たりの貸出冊数 (冊)	8.63	9.25	△0.62
総貸出人数 (人)	81,945	89,312	△7,367

	令和元年度	平成30年度	差引増減
(窓口)予約受付件数 (件)	13,179	15,138	△1,959
(WEB)予約受付件数 (件)	38,131	35,908	2,223
予約受付件数 計 (件)	51,310	51,046	264

図書館事業

事業の種別	事業数
指定事業	8事業
新規提案事業	9事業
自主事業	23事業
学校支援事業	8事業

(2) 社会体育施設

① 総合体育館（部屋別利用状況）

	令和元年度		平成30年度		差引増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
メインアリーナ	1,595	30,684	1,846	35,578	△251	△4,894
サブアリーナ	1,883	18,113	2,018	18,742	△135	△629
武道場	973	7,589	976	8,664	△3	△1,075
トレーニング室		25,698		26,647		△949
会議室	540	3,487	608	4,096	△68	△609
役員（選手）控室	514	3,740	560	3,882	△46	△142
計	5,505	89,311	6,008	97,609	△503	△8,298

② 総合体育館（種目別利用状況）

	令和元年度		平成30年度		差引増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
テニス・ソフトテニス	254	1,884	315	2,646	△61	△762
バドミントン	688	9,525	760	10,388	△72	△863
卓球	766	7,820	867	8,153	△101	△333
バレーボール	466	5,933	488	6,540	△22	△607
バスケットボール	440	8,312	454	8,247	△14	65
インディアカ	77	982	80	1,024	△3	△42
ランポリン	114	1,890	139	2,288	△25	△398
体操	846	12,469	879	13,990	△33	△1,521
武道	462	3,088	491	4,705	△29	△1,617
トレーニング	-	25,698	-	26,647	-	△949
教室	140	2,271	177	3,302	△37	△1,031
その他	198	2,212	190	1,701	8	511
会議室等	1,054	7,227	1,168	7,978	△114	△751
計	5,505	89,311	6,008	97,609	△503	△8,298

③ 施設別利用状況

(単位：人)

	令和元年度	平成30年度	差引増減
総合体育館	89,311	97,609	△8,298
池尻体育館	24,307	27,747	△3,440
大野テニスコート	9,830	11,097	△1,267
山本テニスコート	17,494	17,416	78
ふれあいの里スポーツ広場	8,005	9,039	△1,034
野球場	23,407	21,991	1,416
市民総合グラウンド	47,335	38,390	8,945
南青少年運動広場	15,531	14,672	859
第三青少年運動広場	10,927	12,469	△1,542
ふれあいスポーツ広場	19,914	22,302	△2,388
計	266,061	272,732	△6,671

3. 日高川町上初湯川（かみうぶゆがわ）ふれあいの家

友好都市である和歌山県日高郡日高川町にある野外活動施設「ふれあいの家」について、本市の市民や各種団体が日帰りや宿泊で優先的に利用しました。

		令和元年度		平成30年度		差引増減	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数
日 帰 り		3	22	1	4	2	18
宿 泊	1 泊	10	107	3	54	7	53
	2 泊	3	164	1	58	2	106
	3 泊	0	0	1	81	△1	△81
	小 計	13	271	5	193	8	78
計		16	293	6	197	10	96

○スポーツ振興関係

１．スポーツ推進委員会

スポーツ基本法に基づき、スポーツの振興のため住民に対して技術の指導やスポーツに関する指導、助言を行うとともに、地域スポーツ活動促進のために組織の育成を図りました。

また、事業の主催やスポーツ活動への派遣、協力を実施しました。

スポーツ推進委員の活動（委員 13 人）	
会議及び事業等の実施	・ 定例会 ・ 令和元年度スポーツ振興事業 ・ ライフ事業(ライフ親子グラウンド・ゴルフ in 大阪狭山、ライフ・チャレンジ・ザ・ファミリースポーツ、ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク in 大阪狭山) ・ 市民マラソン大会 ・ 南大阪駅伝競走大会 ・ ユニバーサルスポーツ体験会
研修会・協議会	・ 南河内地区スポーツ推進委員連絡会（太子町役場）

２．学校開放事業

市内の小・中学校を学校教育に支障のない範囲で、地域住民のスポーツ活動の場として開放しました。

(1) 学校開放利用状況

（単位：人）

	令和元年度	平成 30 年度	差引増減
東 小 学 校	10,847	11,540	△693
西 小 学 校	10,012	9,857	155
南 第 一 小 学 校	6,452	9,172	△2,720
南 第 二 小 学 校	8,558	8,266	292
南 第 三 小 学 校	5,791	11,936	△6,145
北 小 学 校	8,759	10,097	△1,338
第 七 小 学 校	7,678	6,852	826
狭 山 中 学 校	5,371	6,412	△1,041
南 中 学 校	612	1,831	△1,219
第 三 中 学 校	2,315	3,784	△1,469
計	66,395	79,747	△13,352

３．プール開放事業

市立プール 2 か所（東・西）を夏季期間開放し、市民に水に親しむ機会を提供しました。

（開放期間 令和元年 7 月 27 日～8 月 22 日）

（単位：人）

	令和元年度	平成 30 年度	差引増減
市 立 東 プ ー ル	1,741	1,736	5
市 立 西 プ ー ル	964	943	21
計	2,705	2,679	26

４．各種教室・大会運営事業、トレーニング機器事業

スポーツ活動の参加の機会を提供するとともに、健康・体力の増進と基礎的な技術指導を行い、市民相互の親睦を図ることを目的として、各種教室・大会を開催しました。

また、トレーニング機器講習会の開催や相談・指導を実施しました。

(1)各種教室・大会・講習会の実施状況

事業名		期間	対象	参加者	会場
サ タ デ ー ス ポ ー ツ	サ ッ カ ー (ラグビー含む)	4～3 月 8,360 人	小・中学生の女子	45 回 2,478 人	市立市民総合 グラウンド等
	テ ニ ス		5 歳児～小学生	38 回 2,569 人	市立山本テニス コート
	ト ラ ン ポ リ ン		5 歳児～小学生	24 回 1,152 人	市立総合体育館 サブアリーナ メインアリーナ 武道場
	バトントワリング		4 歳児～高校生	29 回 519 人	
	バ ド ミ ン ト ン		小学 3 年生～高校生	25 回 725 人	
	少 林 寺 拳 法		5 歳児～高校生	40 回 470 人	
	卓 球		中学生	11 回 101 人	
	ゲ ー ト ボ ー ル		小学 3 年生以上	23 回 346 人	市立ふれあい スポーツ広場
市民マラソン大会		1. 19	市民	224 人 (申込 230 人)	狭山池公園 コース
トレーニング機器 講習会		4～3 月	16 歳以上	507 人	市立総合体育館 トレーニング室
南大阪駅伝競走大会		2. 9	中学生以上	161 チーム (1,333 人)	富田林市内

歴史文化グループ

1. 郷土資料館管理事業

(1) 郷土資料館特別展

狭山藩中興の祖である 5 代藩主北条氏朝の生誕 350 年を記念して、狭山藩北条氏を紹介する展示を開催しました。狭山藩北条氏は、初代氏盛から最後の藩主氏恭まで 12 人のお殿さまが藩を治めました。藩主在任中に幕府の要職を務めた 5 代藩主氏朝をはじめ、それぞれの藩主は、時代の流れに翻弄されながらも、内憂外患への対応に努め、幕末まで藩政を担いました。本展示では、「さやまのお殿さま」をテーマに、市域に残された藩主関連の品々を中心に展示し、狭山藩北条氏の歴史を紹介しました。

テーマ	狭山藩中興の祖 北条氏朝公生誕 350 年記念 「さやまのお殿さま―藩主北条氏の足跡―」
会 期	令和元年 12 月 7 日～令和 2 年 1 月 19 日
講演会・ 関連イベント	記念講演会 令和元年 12 月 15 日 「北条家の人々 ―元禄から明和の時代に生きたお殿様と夫人の物語―」 橋上 猛雄氏（大阪狭山市教育委員会） 令和元年 12 月 21 日 「お殿様もつらいよ ―ご先祖・お目見え・参勤交代・お家騒動―」 藪田 貫氏（兵庫県立歴史博物館館長） 令和 2 年 1 月 11 日 「藩主北条氏と池守田中家文書」 中山 潔氏（大阪府立狭山池博物館学芸員） （於：大阪府立狭山池博物館 ホール） 展示解説 会期中毎週土曜日 午前 11 時～12 時（12 月 28 日・1 月 4 日を除く）
会期中入館者	8,916 人（講演会参加者 第 1 回 103 人、第 2 回 128 人、第 3 回 122 人）

(2) 狭山ニュータウン地区 50 周年記念事業企画展

昭和 44 年 6 月 1 日に最初の 2 世帯が入居してから 50 年目を迎えた狭山ニュータウン地区のこれまでの歩みを振り返るとともに、これからの 50 年を展望するため、市史編さん所に保管されているパネル等を活用し、狭山ニュータウン地区の 50 年の変遷をたどるパネル展示を開催しました。

テーマ	狭山ニュータウン 50 年のあゆみ
会 期	令和元年 12 月 9 日～12 月 18 日
場 所	大阪狭山市立公民館 2 階展示フロア

(3) 冬季企画展

本展示では、市民のみなさまから寄贈いただいた、今ではほとんど見かけなくなってしまった私たちの身の回りにあった道具を紹介する展示を開催しました。市立小学校 3 年生の社会科単元「かわってきた人々の暮らし」についての学習を支援しました。

テーマ	くらしの道具展
会 期	令和 2 年 1 月 25 日～3 月 1 日
関連イベント	令和 2 年 2 月 8 日 「作って遊ぼう昔のおもちゃ」
会期中入館者	7,376 人

(4) 常設展示および郷土史情報の提供

大阪府立狭山池博物館では、狭山池から発掘された土木遺産・文化遺産を展示するとともに、2 階情報コーナーにある郷土資料館常設展示室では郷土に受け継がれてきた貴重な文化財を展示・解説し、大阪狭山市の歴史と文化を学習する場を市民・府民に提供しています。

また、市内外からの郷土史に関するさまざまな学術的質問に対応し、大阪狭山市の歴史情報をお伝えしています。

テーマ	狭山の地に生きる人びとの物語
入館者	96,566 人

2. 狭山池博物館・郷土資料館関連事業

狭山池博物館は、大阪狭山市・大阪府・狭山池まつり実行委員会の三者による協働運営を実施しています。大阪狭山市立郷土資料館では、府市共同運営に基づき、大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市立郷土資料館協働運営委員会が主催する各種事業を実施しました。

また、狭山池博物館・郷土資料館の活性化を図るため、狭山池まつり実行委員会と協働で解説・運営ボランティアの育成・組織化や狭山池の価値向上事業等を実施しました。

(1) 催し物・講座等

	催 し 名	期 間
1	2019 年度 なるほど！狭山池 狭山池歴史ウォーク	全 10 回 (最後の 1 回は新型コロナウイルス対策のため、中止)
2	平成 30 年度春季企画展 「土木遺産展―関西の橋梁 めぐり―」	H31.3.16～R 元.5.12
3	令和元年度 池守田中家文書特別公開 「狭山池 幻の池ざらえ 狭山藩とらぬ狸の皮算用」	R 元.5.21～6.30
4	ミニ展示『南河内の発掘成果』展	R 元.5.22～6.16

	催 し 名	期 間
5	令和元年度 池守田中家文書特別公開記念 ボランティア 企画古文書講座 「池守田中家文書をよむ 狭山池古文書講座」	全 4 回講座
6	フレッシュコンサート 2019	全 10 回
7	わくわくイベント	全 6 回 (最後の 1 回は新型コロナウ イルス対策のため、中止)
8	第 11 回写真展・絵はがきコンテスト 「狭山池と狭山池博物館を写す」	R 元. 7. 5～7. 15
9	第 19 回こども絵画展	R 元. 7. 20～8. 25
10	令和元年夏季企画展「昆虫の色」	R 元. 7. 20～9. 1
11	令和元年度特別展「樹木年輪と古代の気候変動」	R 元. 9. 14～11. 24
12	令和元年度ミニ展示「古代の装身具―古鏡の世界―」	R2. 1. 22～3. 8 (2 月 29 日以降は新型コロナ ウイルス対策のため、中止)
13	第 13 回書き初め展	R2. 1. 31～3. 8 (2 月 29 日以降は新型コロナ ウイルス対策のため、中止)
14	令和元年度公開講座	全 6 回講座 (うち 4 回は新型コロナウイ ルス対策のため、中止)
15	令和 2 年春季企画展 「土木遺産展―関西のトンネル めぐり―」	R2. 3. 14～5. 10 (新型コロナウイルス対策の ため、中止)

(2) 博物館資料の保存・研究

下層東樋・上層東樋・中樋・西樋船材（以上、重要文化財）、北堤断面、木製杵工などのポリ
エチレン・グリコール塗布などの保存処理および、遺存状況確認と清掃作業を博物館臨時休館中
に実施しました。また、併せて展示映像機器類等のメンテナンス作業も実施しました。

※館内での保守点検期間：令和 2 年 2 月 17 日～2 月 25 日

3. 市史編さん事業

(1) 市史編さん古文書調査

市域の近世・近代・現代を叙述する上で最も重要な情報源となる古文書が、未調査・未整理の
まま市域の内外に現存しているため、毎年継続して調査・収集・整理・記録を重ね、歴史情報の
把握に努めています。市内各地区をまわって古文書および歴史資料の現状を確認し、重要なもの
は複写しました。

(2)歴史文化セミナー簡修館

歴史文化セミナー簡修館は、本市の歴史や文化について検討し、市民の皆さまに発信することを目的に、毎年全3回の講座として開催しています。

今年度は、「大阪狭山市歴史文化基本構想」で設定した5つの関連文化財群の中から、「時代を超えて生き続ける 郷土の誇り狭山池」「狭山藩による武家文化」「近代化によって生まれた新たな文化遺産」の3つの文化遺産をテーマに開催しました。

内 容	第1回 令和元年9月7日「狭山藩による武家文化と北条氏朝」 橋上 猛雄氏（大阪狭山市教育委員会） 第2回 令和元年9月14日「戦後史のなかの狭山ニュータウン」 本井 優太郎氏（神戸女学院大学非常勤講師） 第3回 令和元年9月28日「水がもたらす景観とその保全」 恵谷 浩子氏（奈良文化財研究所）
参加者	95人（第1回35人、第2回32人、第3回28人）
場 所	大阪府立狭山池博物館 ホール

4. 埋蔵文化財発掘調査事業

住宅建築（新・改築）や土木工事等の開発に先立ち、大阪狭山市内全域で埋蔵文化財の発掘調査を実施し、その結果を『大阪狭山市文化財報告書 52 大阪狭山市内遺跡群発掘調査概要報告書 29』『大阪狭山市文化財報告書 53 平成29年度狭山新宿遺跡発掘調査報告書』として報告書にまとめ、刊行しました。

令和元年度埋蔵文化財届出・発掘・立会件数

（単位：件）

遺跡名	届出	発掘	立会	遺跡名	届出	発掘	立会
東野遺跡	0	0	0	茱萸木北遺跡	5	1	0
東野廃寺	0	0	0	茱萸木遺跡	0	0	0
大鳥池遺跡	5	2	0	陶呂窯跡群	58	5	5
東池尻遺跡	1	0	0	池尻遺跡	10	1	4
狭山藩陣屋跡	5	2	0	須恵器窯跡	1	0	0
池尻城跡	24	2	5	狭山新宿遺跡	1	0	1
狭山池	1	0	0	半田北遺跡	0	0	0
狐塚古墳	0	0	0	東野中遺跡	0	0	0
寺ヶ池遺跡	0	0	0	庄司庵遺跡	0	0	0
半田城跡	0	0	0	西高野街道	6	1	0
狭山神社遺跡	2	1	0	中高野街道	7	3	1
東村遺跡	0	0	0	下高野街道	0	0	0
半田遺跡	9	1	2	天野街道	1	0	0
新池遺跡	0	0	0	池守田中家跡	1	1	0
西山遺跡	0	0	0	500㎡以上の開発に伴う試掘	11	7	0
金蔵寺跡	3	0	0	-	-	-	-
				計	151	27	18

5. 文化財保護推進事業

本市には国指定史跡狭山池をはじめ、各所に貴重な文化財が存在します。これらを保護するため、埋蔵文化財の調査をはじめ、郷土に伝承されてきた文化遺産の記録保存を行い、文化財保護意識の普及に努めました。

(1) 大阪狭山市文化財保護審議会の開催

市内にある文化財の保存や活用に関する事項について各種調査を実施し、市教育委員会に意見を提出するため、審議会を開催しました。

開催日	案件・諮問等内容
令和元年 8 月 8 日	・会長・副会長の選出について ・諮問物件の調査報告について(「釣燈籠(鉄 铸造)」) ・諮問物件の答申について
令和 2 年 2 月 21 日	・次期市指定文化財候補について

(大阪狭山市文化財保護審議会)

(敬称略)

会 長	藪 田 貫	副会長	植 松 清志	委 員	千 賀 久
委 員	上 甫 木 昭春	委 員	原 田 正俊	委 員	石 川 知彦
委 員	藤 原 喜美子				

(2) 市指定文化財

令和元年度第 1 回大阪狭山市文化財保護審議会では、石川知彦委員の調査結果を受けて答申が出され、市教育委員会議を経て、令和元年 8 月 28 日に「釣燈籠(鉄 铸造)」を市指定文化財(第 11 号)に指定しました。

(3) こども歴史塾の開催

小学生を対象に、大阪狭山市の歴史のみならず、広く日本の歴史にも目を向け、歴史を学ぶことの楽しさを体感してもらうことを目的として実施する歴史講座です。日本全体の歴史を知ったうえで、「郷土狭山」が歩んだ歴史を考えます。文化財保護推進委員にも参加していただき、文化財に直接触れ、文化財保護への意識を持ってもらう事業として実施しました。また、夏休みこども歴史塾および冬休み子ども歴史塾については、大阪府と連携して府職員に講師を依頼し、加えて冬休みこども歴史塾については、本市防災・防犯推進室の職員が講師として参加しました。

① 夏休みこども歴史塾

内 容	大阪の戦国時代 はじめての大阪人―旧石器時代に生きた人― 竪穴住居の模型を作ろう 1	令和元年 8 月 21 日
	百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録―世界遺産について― 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録―百舌鳥・古市古墳群について― 竪穴住居の模型を作ろう 2	令和元年 8 月 22 日

内 容	大阪のたべもの 竪穴住居の模型を作ろう3 修了式	令和元年8月23日
参加者	32 人	
場 所	大阪府立狭山池博物館 ホール	

※本市職員、本市文化財学芸員、百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録推進本部会議事務局職員が講師を務めました。

② 冬休みこども歴史塾

内 容	災害について 怨霊とタタリの時代 さきおりのコースターを作ろう1	令和元年12月25日
	考古学からみた災害と防災 さきおりのコースターを作ろう2 修了式	令和元年12月26日
参加者	17 人	
場 所	UP っぷ（子育て支援・世代間交流センター） 研修室	

※本市職員、本市文化財学芸員、大阪府教育庁文化財保護課職員が講師を務めました。

(4)大阪府教育庁・大阪狭山市教育委員会連携事業

大阪府教育庁文化財保護課と連携して同課職員に講師を依頼し、本市内の小学校への出前授業等の事業を実施しました。

内 容	①「縄文時代から古墳時代」	平成 31 年 4 月 25 日
	②ミニ展示『南大阪の発掘成果』展	令和元年 5 月 22 日 ～令和元年 6 月 16 日
	③「縄文時代から古墳時代」	令和元年 5 月 24 日
	④「陣屋跡」	令和元年 9 月 10 日
	⑤冬休み子ども歴史塾・「考古学からみた災害と防災」	令和元年 12 月 26 日
参加者 ・ 来場者	①大阪狭山市立西小学校 6 年生 2 クラス 78 人 ②6,361 人 ③大阪狭山市立第七小学校 6 年生 2 クラス 63 人 ④大阪狭山市立東小学校 6 年生 4 クラス ⑤17 人	
場 所	①③④各小学校、②大阪府立狭山池博物館 常設展示室 第 5 ゾーン、 ⑤UP っぷ（子育て支援・世代間交流センター） 研修室	

6. 狭山池の魅力発見活用事業

(1)大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会の開催

平成 27 年 3 月 10 日に国史跡に指定された、本市のシンボル狭山池の文化財的価値について、専門的・学術的な調査・研究を進め、狭山池の保存活用計画を策定するため、委員会を開催しま

した。令和元年度に実施した会議では、史跡狭山池内で計画されている現状変更の報告と、史跡狭山池関連文化財についての検討を行いました。

開催日	案件等内容
令和元年 7 月 19 日	・委員長・副委員長の選出について ・史跡狭山池関連文化財報告書目次案について
令和 2 年 2 月 5 日	・史跡狭山池関連文化財報告書について ・史跡狭山池関連文化財の調査について ・現状変更等について

(大阪狭山市狭山池総合学術調査委員会)

(敬称略)

委員長	金田 章裕	副委員長	工楽 善通	委 員	藪田 貫
委 員	栄原 永遠男	委 員	澤田 正昭	委 員	上甫木 昭春
委 員	中川 一	委 員	恵谷 浩子		

(2) 狭山池シンポジウム

狭山池は、1400 年前の飛鳥時代に、田畠に水を供給する灌漑施設として築造された、ダム形式の溜め池です。築造以来、多くの人々によってその機能を維持、継承されてきました。現在の狭山池は、平成の改修を経て、灌漑機能と高い治水機能を併せ持ち、整備された狭山池公園は憩いの場として活用されています。

第 10 回を迎える今回のシンポジウムでは、平成の改修に伴う発掘調査をふりかえり、狭山池の調査や、狭山池博物館の展示を担当した研究者から、狭山池の土木技術と最新の研究成果を紹介していただき、狭山池の歴史と狭山池が果たしてきた役割について改めて考えました。

テーマ	狭山池シンポジウム 2019「再発見！ 狭山池からのめぐみ」
内 容	・パネリスト報告 「発掘調査からみた狭山池の築造」 市川 秀之氏（滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科教授） 「狭山池を知り、もっと活かす」 小山田 宏一氏（奈良大学文学部文化財学科教授） ・パネルディスカッション コーディネーター 澤田 正昭氏 （東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター長・教授） パネリスト 市川 秀之氏／小山田 宏一氏／工楽 善通氏（大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市立郷土資料館館長）
日 時	令和元年 11 月 16 日
場 所	SAYAKA ホール 小ホール
参加者	101 人